



臨床法学演習
第 2 次募集要項



【目次】

1. 募集について	1 頁
2. 募集に関する注意事項	2 頁
3. 選考方法	3 頁
4. ゼミ内容	4 頁
➤ 中川 徹也 先生	4 頁

1. 募集について

【募集スケジュール】

第 1 次 募 集	
終了しました。	

第 2 次 募 集	
応 募 期 間	3月29日（月）14時 ～ 4月2日（金）12時50分
選 考 期 間	4月3日（土） ～ 4月5日（月）
合 否 発 表	4月6日（火）20:00 予定/K-SMAPYIIにて

【応募方法】

K-SMAPYII より

※ログイン後、上部バナー「アンケート」より応募してください。

[【目次に戻る】](#)

2. 募集に関する注意事項

※「臨床学演習」については、通常の「演習」（法律専攻）・「応用演習」（法律専門職専攻）と併せて履修することが可能です。
また、「臨床法学演習」は、通年科目ではなく半期科目になります。
（前期・後期それぞれ開講しています。）
今回は、2021年前期開講の「臨床法学演習」の募集となります。

- (ア) 必ず募集期間に応募してください。応募期間外の応募は認められません。
- (イ) K-SMAPY II からの応募がなく、面接を受ける、または課題の提出だけをしている場合、応募は受け付けられません。
- (ウ) 担当教員によって選考方法（面接・レポート・テストなど）は異なりますので、「選考方法」で必ず内容を確認の上、応募するようにして下さい。
- (エ) 提出期限を超えたりレポートの提出は認められませんし、面接時間への遅刻・面接の欠席に関する取り次ぎはいたしません。
- (オ) 「臨床法学演習」は、題目・テーマが異なれば同一年度に4単位（2科目）まで履修することができますが、各半期において履修できるのは、2単位（1科目）までとなります。
- (カ) 選考に合格後、他の教員への変更・科目取り消しはできません。
- (キ) 各教員の連絡先は個人情報のため、お教えできません。
- (ク) 「臨床法学演習」応募に関する問い合わせ先は以下のとおりです。

【問い合わせ先】

教務課	① 10時～12時40分 ②13時40分～18時00分
-----	-----------------------------

※月曜日～土曜日で受け付けます。

※日曜日・祝日は学年暦に準じ、授業実施日に限り開室いたします。

[【目次に戻る】](#)

3. 選考方法

希望する教員の選考方法を確認してください。

例年、レポートの提出期限や面接日時を間違えているケースがありますので、ご注意ください。

教員名	選考方法	提出方法・レポート締切日時		レポート内容	備考
		面接日時		面接教室	
中川 徹也	レポート	提出方法	メール送付 nakagawa@ kokugakuin.ac.jp	「応募理由」あるいは 「演習に期待すること」	(書式) 自由 (字数) 400字程度
		締切日時	4月4日(日) 23時59分まで		

[【目次に戻る】](#)

[【目次に戻る】](#)

教員名	中川 徹也
科目名	臨床法学演習(民事法律相談の実際)
演習テーマ	民事法律相談の実際（要件事実入門）
演習内容	<p>民事紛争について相談を受けた弁護士は、相談者から、相手方に対してどのような請求をしたいのか（しているのか）、あるいは、相手方からどのような請求を受けそうなのか（受けているのか）を確認します。そして、相手方に対する請求、あるいは、相手方からの請求についての見通しを検討して助言をします。つまり、その請求が裁判（つまり民事訴訟）で争われることになったら、勝つことができるのかの見通しの検討が必要になります。</p> <p>さて、その検討ですが、サッカーであれば、相手ゴールにボールを入れた得点が多いかどうかで勝敗が決まります。将棋であれば、王将を取るか取られるかで勝敗が決まります。それでは、民事訴訟では、どのようにして勝敗が決まるのでしょうか。それがわからなければ検討ができません。</p> <p>民事訴訟で勝敗を決する判断の構造について、要件事実論と呼ばれる議論があります。この議論は、弁護士や裁判官がとる基礎的な考え方であって、実際の民事訴訟の場面でもとられている考え方です。</p> <p>この演習では、簡単な設例を題材として、民事紛争に関与する法律実務家がとる基礎的な考え方である要件事実論について基本的な理解を図り、民事訴訟ではどのようにして勝敗を決するのか、その判断の構造を理解するということを目標とするものです。</p> <p>演習で得たものが民法や民事訴訟法の学習に役立つことを期待しています。</p> <p>選考レポート：応募者は、簡単でよいので、「応募理由」あるいは「演習に期待すること」を400字程度のレポートにして、メール送付してください。</p>
教科書	適宜紹介します。
参考文献	適宜紹介します。
応募条件	
備考	